

6年 組 番 氏名 ()

当てはまるところに
を付けましょう。

1 振り返ってみましょう。

児童の実態に合わせ、必要に応じて
具体的な場面を挙げながら振り返らせ
ましょう。

当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない

話し合い(学級会, 委員会, 児童会など)には積極的に参加します。

何かを決めるとき, 自分の立場だけでなく他の人の立場にも立って考えて, 決めます。

身近な産業や職業の様子を知っています。

社会科の学習内容などを想起
させましょう。

働くことの大切さを知っています。

学校の中で, 高学年としての役割を果たしています。

将来, やりたい仕事について考えています。

係, 委員会, 児童会などでは, 学級や学校をよくすることを考えながら活動します。

将来の夢のために, 努力していることがあります。

内容の軽重については問いません。児童
本人に思い当たるかどうかで考
えさせましょう。

2 振り返って思ったことを書きましょう。

上記 8 項目についての振り返りの結果
や下学年から持ち上がったキャリアノ
ートを見て, 思ったことを書かせましょう。

3 考えてみましょう。

あなたのよいところやがんばっているところはどんなところですか。

自己肯定感を高めるための項目です。
思いつかないようであれば「あなたのいい
ところは~だと思っよ。」などの言葉かけをし
ましょう。

中学校について調べたことや体験入学などを通して知ったことを書きましょう。

質問項目や行事の呼び名などは, 実際
に行った体験活動に合わせて変更してくだ
さい。

学校全体にかかわる仕事をしたときのことで, 心に残っていることを書きましょう。

- ・担当した仕事(
- ・心に残っていること

行事等に限らず, 学校で行っている飼育
栽培活動, 地域の行事, 子ども会活動など
と関連付けることもできます。質問項目は学
校の実態に合わせて変更してください。

あなたの将来のゆめは何ですか。

「 してみたい」「 になりたい」「 人になりたい」
など自由に書かせましょう。

そのゆめをかなえるために, どんなことをがんばっていますか。

理由も併せて書かせましょう。

4 先生から

児童のよいところ, 頑張っていたことなどを認める肯定的な内容やさらに取り
組んだらよい内容など総合的な所見を記述しましょう。

.....